

温地 第2003号
平成21年 6月 3日

箱根湯本ホテル明日香
様

神奈川県温泉地学研究所長
吉田明夫



定量分析の結果について（送付）

平成21年5月29日付けで依頼のありました定量分析の結果については、次のとおりでしたので送付します。

（ 問い合わせ先
研究部 代田、菊川
電話 ）

定量分析結果書

試料採水場所	箱根町湯本神明町341-1		
試料採水日	平成21年5月29日（依頼者が採水）		
試料の種類	井戸水		
項 目	含有量等	項 目	含有量等
メタケイ酸 H ₂ SiO ₃	59.6 mg/ℓ		
所見	持参された試料水の分析結果は、記載のとおりです。 試料水は、メタケイ酸を50mg/ℓ以上含有するため、 「温泉法の温泉」に該当すると推察されます。		
試料提出日	平成21年5月29日	分析成分数	1項目

【当ホテルによる補足説明】
当定量分析結果書は、「明日香の湯」が箱根湯本温泉を表示・営業しているものではありません。

当定量分析結果書には、「メタケイ酸を50mg/ℓ以上含有し、温泉法で定められた基準値を満たす成分を有しています」と記載されています。しかし、当施設は、都道府県知事の許可を得ていないため「温泉」として表示・営業することはできません。お客様の誤解を防ぐため注意喚起を行っております。

当定量分析結果書は、「明日香の湯」がメタケイ酸約60mg/ℓを含む天然水であることを示すものです。

さらに、当ホテルでは、水道水を一切加水していない、100%天然水の湯を提供しております。
（※「明日香の湯」は、衛生管理のため、保健所の指導に基づき塩素消毒を実施しています。）